

特典 6



アメブロアカウント停止は

危機ではなく、チャンス？

目次

著作権について	3
アメブロアカウント停止！ これはチャンスかも・・・？	4
商用禁止	5
アメブロはもうだめだ、利用できない！	6
アメブロはやはり得だ！	7
どんなブログがアカウント停止の対象となっているの？	9
今、考えられる対処法は？	12

著作権について

このPDFファイル教材はご自分で使用されるだけの「自己利用限定」です。
いかなる理由によらず、他の人への配布・再利用は厳禁です。
自己利用以外の、配布・再利用、その他それに類する行為を見つけた場合は
法的措置をとらせていただきますのでご注意ください。

<ご注意ください>

本教材は日本国の著作権法で保護されている著作物です。
本教材の取り扱いには以下の点にご注意ください。

- 本教材の著作権は、教材販売者山本紳一郎、ならびに勢口秀夫にあります。

- 上記の者の書面による許可なく、本教材の一部または全部をあらゆるデータ
著積手段（印刷物、電子ファイル、ビデオ、レコーダーなど）により、複製、
流用転用および記載、転売（オークション含む）する事を禁じます。
以上に記載した行為により著作権者が不利益を被ったと判断した場合、該当す
る行為を行った者に対し、著作権法等、関係法規に基づく手続きにより法的手
段により損害賠償請求などを行う場合があることを御了承ください。

- 本教材で取り上げられた情報は、作成された時点での著者の見解であります。

- 山本紳一郎、勢口秀夫以外からこのファイルを配布することはありません。

- 山本紳一郎、勢口秀夫以外から入手された場合は、ご一報をお願いします。

【免責事項】

本教材の著者は、これまでの経験をもとにノウハウをまとめたものであり、
全ての読者の利益を保証するものではありません。
状況の変化に応じて、著者は、このレポートで表示した見解とは異なる見解を
新しい変化に応じての表現を行う権利を有しています。
また、法律、その他の分野に関しての専門的なアドバイスを与えかねること、
利益や特定の目的に対する適合性を保障しかねること、本教材を使用すること
によって生じた、いかなる結果に対しても責任を負わないことも御了承くださ
い。

アメブロアカウント停止！ これはチャンスかも・・・？

この夏以降のアメブロによるアカウント停止の嵐は
すごい勢いですね。

- ・過去の記事が削除された
- ・プロフィールを閲覧、編集できなくなった
- ・ブログそのものが削除された（アカウントが停止された）・・・

ご存知かと思いますが、大物ブロガーの方も、
情け容赦なく、アカウントが停止削除されています。

それはなぜでしょうか？

商用禁止

じつは、アメブロでは、最初から

「商用禁止」と言うことが利用規定に盛り込まれていました。

でも、今までは、その運用は緩く、今までは容認状態だったのです。

それがここに来て急に、

アメブロを運営しているサイバーエージェント社の

営業政策の都合で、その「商用禁止」の運用ががぜん厳しくなり

サイバーエージェント社が認めるもの以外はダメということに

なってきたのです。

いつ削除されるかもしれないと戦々恐々と不安がっているのは

今までの「商用利用禁止」にもかかわらず、商用利用してきた『一

部の人たち』です。

ですので、商用利用してきた人たちの間では

「アメブロはもうだめだ、他のブログに乗り換えよう」と

言っている人たちもいます。

アメブロはもうだめだ、利用できない！

でも、「アメブロはもうだめだ。利用できない」

と言うのは本当でしょうか？

先ず、「商用利用」していない一般の人は全然関係ありません。

次に、商用利用というような場面でも、全てがダメだというわけで

は

ないと思うのです。(その点については後述しますね)

私は、

「商用利用してきた一部の人たちの言動に惑わされてはいけない」

「良いものは良い。使って良いもの、便利なものは使うべきだ」

と思っています。

アメブロはやはり得だ！

というのは、

アメブロは、やはり、誰が何と言っても

影響力が強い「有名人」「芸能人」が多く使っているということ

そして、

コミュニティやエンターテインメント（娯楽）性、

アミューズメント（ゲーム）性が

とても豊富で充実していることです。

ということになると

- ・アクセスを集めやすい
- ・短期間で被リンクも増加しやすく
- ・ページランクを上げやすくなります。

従って、

⇒アクセスが益々、増え

⇒たくさんの人に、ブログを読んでもらいやすくなるのです。

ですので、商用で使ってきた人が出て行ってしまえば

残った人は商用に関係なく、純粹にブログとして活用できる

チャンスが広がるともいえるのではないのでしょうか？

どんなブログがアカウント停止の対象となっているの？

では、一方、

どんなブログがアカウント停止の対象になっているのでしょうか？

一概には言えませんが、私が知っている限りでは

・現在、記事削除やアカウント停止になっている状況は

1. 広告

2. リスト取り

3. 自動ツール等などが

主な原因だと思われます。

これらは全て「商用利用」＝お金を儲けようという意図のもとにアメブロを利用してきた人たちに適用されることが多いのですが一般の人には通常はそんなに関係しません。

1. まず「広告」ですが、

ド派手に大げさに効果を謳ったり、

人を煽って（あおって）、追い込もうとしたりとか

結局は購買に結びつくように意図的にしているものはやばいということです。

(ここでのヤバいは今風の凄いという意味ではなく、本来の意味の「危ない」という意味です)

2. 次に、「リスト取り」については

別にその場面で売込みなどを図っていなくても

リスト取り (=申し込みをしてもらってその人のメールアドレスや名前を取得する) も、該当します。

まぐまぐなどへの申し込み誘導も抹消されているようです。

3. また、「自動ツール」の使用については

自分が実際に行動するのではなくロボットに効率的にやらせる

「ペタツール」や「トラフィックエクスチェンジ」などを使っているとこれもまた、やばいです。

ということで、先ずは、この3つを重点的に気を付けることがアカウント停止から逃れる道だと思われます。

もちろん、これだけではないと思われませんが

先ずはこの3つは最大級にやばいので

至急に対処される方がいいでしょう。

1. 大げさな、あおり系の広告はやめる。

セミナーなどの広告でもやばいものがあるらしいので

ともかく広告を控えるのがベストかと思われます。

2. リスト取り目的のものは、ロボットが全てを見て回りますので

過去の方も含めて、その部分は削除した方がいいでしょう。

3. 自動ツールも直ぐに止めましょう。

今、考えられる対処法は？

今、一つの考えられる可能な対処方法は（もちろん、完全ではないかもしれませんが）このようなことではないでしょうか？

アメブロの中では、広告もリスト取りのフォームも一切使わず

「詳細はこちらへ」とリンクを張り、そのリンク先を購入サイトに
するとか、リスト取りサイトにするとかにすれば、直接アメブロの
画面での売り込みもリスト取りもしていないので、助かる可能性は
あると思われます。

但し、アダルトサイトなどは、リンク先もアダルトだったらダメだ
ということもありますので、上記の方法もいつまでできるかはわか
りません。

でも、今のところは可能性ある一つの方法と言えるかもしれません。

*注) なお、ここで述べた内容はあくまで推論です。

また、今後アメブロの利用規定は変わる可能性もあります。

その点はご了承ください。